

**製品名: WASP (3Z3) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe19862**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50
分子量	53kDa

**抗原情報**

遺伝子名	WAS
別名	IMD2; SCNX; THC; THC1; U42471; Was; WASp;
遺伝子 ID	7454.0
SwissProt ID	P42768
免疫原	ヒト WASP/ウィスコット・アルドリッチ症候群タンパク質の合成ペプチド

**背景**

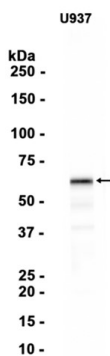
Rho 型 GTPase のエフェクタータンパク質であり、アクチン細胞骨格の構造とダイナミクスを制御する Arp2/3 複合体との相互作用を

提供する。効率的なアクチン重合に重要。リンパ球および血小板機能の調節因子である可能性がある。Rho 型 GTPase のエフェクタータンパク質であり、Arp2/3 複合体との相互作用を介してアクチンフィラメントの再構成を制御する ( PubMed:12235133 、 PubMed:12769847 、 PubMed:16275905 ) 。 効率的なアクチン重合に重要 (PubMed:8625410、PubMed:12235133、PubMed:16275905) 。リンパ球および血小板機能の調節因子である可能性がある (PubMed:9405671) 。病原細菌感染時にアクチンフィラメントの再構成とアクチン台座の形成を媒介する (PubMed:18650809) 。細胞質細胞骨格における役割に加え、核内でのアクチン重合を促進し、遺伝子転写と損傷 DNA の修復を制御する (PubMed:20574068) 。核内アクチン重合を促進することで DNA 損傷に対する相同組換え (HR) 修復を促進し、二本鎖切断 (DSB) の運動性を促進させる (PubMed:29925947) 。

## 研究分野

ケモカイン;接着結合;Fc ガンマ R を介した貪食;アクチンと細胞骨格を調節;病原性大腸菌感染;

## 画像データ



WASP (3Z3) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した U-937 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。